

経営学部創設20周年記念 地域中小企業パネルディスカッション

グローバル化時代における 地域中小企業の進むべき方向

～ グローバル化対応、イノベーション、ネットワーク化 ～

福山平成大学経営学部は、今年度、学部創設20周年を迎えました。これを記念し、今年度の経営学部びんご経営リサーチセンター講演会は、以下を内容とする“地域中小企業パネルディスカッション”を開催します。

現在、経済のグローバル化の進展から日本の多くの地域の中小企業は世界的な競争に巻き込まれ、企業経営のあり方が問われています。そうした中、地域中小企業の進むべき方向としてグローバル・ニッチトップ企業が注目されています。そこでのキーワードは、“グローバル化対応”、“イノベーション”、“ネットワーク化”です。

そこで、グローバル・ニッチトップ企業研究の第一人者である 経済産業省 地域政策研究官の細谷祐二氏をお招きし、グローバル化時代における地域中小企業の進むべき方向について基調講演をしていただきます。また、日本を代表するモノづくり地域である備後地域のほか、関西および中部地域の代表的モノづくり企業の経営者をお招きし、事例報告をしていただきます。そのうえで、各講師にパネリストになっていただきフロアのみなさまを交え、基調講演および事例報告を踏まえつつ、グローバル化時代における地域中小企業の進むべき方向についてディスカッションしていただきます。多数のみなさまのご来場をお待ちしています。

御挨拶

学校法人福山大学理事長 清水 厚實

福山商工会議所会頭 林 克士 氏

第1部 講演

■ 基調講演

グローバル化時代における地域中小企業の進むべき方向 ～ グローバル化対応、イノベーション、ネットワーク化 ～

講師：細谷 祐二 氏
経済産業省 地域政策研究官

■ 事例報告1 <グローバル化対応>

世界最精密・最高速プレス機開発メーカーの世界戦略 ～ “愛知ブランド企業”認定メーカーの取組み ～

講師：白井 国康 氏
株式会社山田ドビー 取締役副社長

■ 事例報告2 <イノベーション>

オンリーワン製品の開発を軸にした市場開拓 ～ セミドライ切削システム開発メーカーの取組み ～

講師：唐木 俊夫 氏
ホーコス株式会社 専務取締役

■ 事例報告3 <ネットワーク化>

世界最速開発支援をめざす京都企業と京都試作ネット ～ 3Dデジタルエンジニアリングメーカーの取組み ～

講師：竹田 正俊 氏
株式会社クロスエフェクト 代表取締役社長
京都試作ネット代表理事

(各講師のプロフィールは裏面をご覧ください)

第2部 パネルディスカッション

- グローバル化時代における地域中小企業の進むべき方向 ～ 基調報告、事例報告をめぐって ～
- フロアからの質疑応答、まとめ

開催日時：平成26年 **6月22日(日)** 13:30～16:30 (開場13:00)

開催場所：福山大学社会連携研究推進センター(宮地茂記念館) 9階ホール
JR福山駅北口(徒歩3分)

主催：福山平成大学経営学部
後援：福山商工会議所

お申込み方法
裏面をご覧ください。
経営学部ホームページからもお申込みいただけます。

参加費
無料

細谷祐二 氏

経済産業省 地域政策研究官

- ・東京大学経済学部卒、イェール大学大学院国際開発経済プログラム修了(MA)。
- ・(独)経済産業研究所コンサルティングフェローとして、地域の経済及び産業の活性化に関係した政策立案に資する調査研究に従事し、グローバル化時代における地域中小企業経営のあり方としてグローバル・ニッチトップを提唱されている。
- ・(主要著書) 『グローバル・ニッチトップ企業論—日本の明日を拓くものづくり中小企業—』白桃書房、2014年、他多数。

白井国康 氏

株式会社山田ドビー 取締役副社長 <愛知県一宮市>

- ・株式会社山田ドビーは、ドビー機の製造・販売メーカーとして1919年に創業、1961年に高速精密プレス機分野に参入。中小企業庁の「元気なモノ作り中小企業300社」および愛知県の「愛知ブランド企業」に認定されている。
- ・現在は、超精密・超高速プレス機に特化し、この分野で世界トップクラスのシェアを占めている。また、フランス、中国、韓国、マレーシア、タイ、シンガポールなどに拠点を設け、積極的な海外企業とのパートナーシップをとって自社ブランドを世界で育成する世界戦略を進めている。

唐木俊夫 氏

ホーコス株式会社 専務取締役 <福山市>

- ・ホーコス株式会社は、1940年、小型卓上工作機械の製造で創業。戦後、一時期農機具生産の事業に変更したが、1960年工作機械事業を再開し、高速高精度マシニングセンターやセミドライ切削システム(『iMQL』)を開発している。
- ・その後もイノベーションにより、流体制御、流体分離技術を活用した環境改善機器や建築設備機器の事業にも進出し、数々のオンリーワン製品を生み出し、中小企業庁の「元気なモノ作り中小企業300社」に選定されている。
- ・また、タイ、米国、韓国等に現地法人を設立しており、備後地域を代表するニッチトップ企業の一社といえる。

竹田正俊 氏

株式会社クロスエフェクト 代表取締役社長 <京都市>

- ・株式会社クロスエフェクトは、2000年の創業企業で、3Dデジタルエンジニアリングのフロントランナーを自負し、世界最速の開発支援企業を目指している。
- ・同社のコア技術である高速光造形技術とハイブリッド真空注型技術を駆使した「再現力のある精密臓器シミュレーター」は、第5回「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣賞(2013年)を受賞している。
- ・竹田正俊氏が代表理事を務める京都試作ネットは、2001年に京都府の中小機械金属企業10社の2代目経営者が共同で立ち上げた「試作に特化したソリューション提供」を目的としたネットワークである。

■会場アクセス



学校法人福山大学宮地茂記念館

広島県福山市丸之内1丁目2番40号

お申込み (FAX)

平成 26 年 月 日

福山平成大学経営学部 行

(FAX : 084-972-7771)

びんご経営リサーチセンター 第5回経営講演会
参加申込書

フリガナ			
会社名 (学校名)			
住所			
TEL		FAX	
参加者	フリガナ		
	(氏名)	(E-mail)	
	(部署)	(役職)	

※申込についての個人情報は、本講演会の運営以外には使用いたしません。

<申込・問合せ先>

福山平成大学 経営学部

〒720-0001 福山市御幸町上岩成正戸117-1

URL <http://www.heisei-u.ac.jp/ba/kouen/>

TEL : 084-972-5001

FAX : 084-972-7771

E-mail : bkrc@heisei-u.ac.jp